



OEM生産 アパレル専門製造メーカーミヤモリ  
年間100万枚超の生産力。一貫生産体制。

### 株式会社ミヤモリ様

スポーツウェア・カジュアルウェアの企画製造を行っています。高機能性・ファッション性を備えたアパレル専門製造メーカーとして、ご要望に応えられる縫製工場をめざします。

### 導入事例 販売管理システム

## 数千パターンの加工品在庫を

## シンプルに管理する方法とは？

販売管理システム刷新をきっかけに、シンプルな在庫管理を実現することにより、業務効率化に成功した事例をご紹介します。

取材協力  
代表取締役社長 大柳 英樹様

導入事例  
完全版を見る



### 課題

- ・複数にわたるシステムと複雑な運用
- ・プリント品の複雑な在庫管理
- ・出荷指示作業に手間がかかる

### 効果

- ・事業展開に合わせた統合システムに
- ・インスタコードで在庫の最適化に
- ・スムーズな在庫照会と出荷指示に

### ー検討のきっかけを教えてくださいー

使用していた旧システムの、サポート終了がきっかけです。パッケージ製品を使用していましたが、機能面で不便さが、業務が複雑化していたこともあり、システムを見直すことに決めました。

### ーどのような課題をお持ちでしたか？ー

運用がとても複雑でした。例えば、入・出荷指示の入力、在庫照会や請求処理などの複数業務を同時に行う場合には、複数の検索システムを使い分ける必要がありました。

当社は約400校の体操服を手がけており、個々のオーダー品として学校名称や校章をプリントするものがあります。それらは積送品※1として区別が必要ですが、在

庫管理が複雑になっていました。これまで、プリントを施して特定の学校専用加工された商品が入荷した際の、伝票ジャーナル番号単位で管理。入荷タイミングごとのジャーナル番号に複数種類の商品が紐づいており、在庫確認や出荷指示作業に時間と手間がかかる状況でした。

### ー採用の決め手を教えてくださいー

システムの「拡張性」です。当社はOEM生産を行っている関係で、委託元の仕様に合わせてシステム上考慮する必要が多々あります。HCSさんに相談したところ、要望に応じて柔軟にカスタマイズが可能なシステムを提案していただきました。当社の業務にフィットすると確信しましたね。

また、北陸に拠点がありすぐに駆け付けてくださる「サポート体制」も魅力でした。

### ー工夫した点を教えてくださいー

委託先の倉庫会社と意見交換を行い、積送品に関する課題や改善要望をいただきました。その改善策として、インスタコード※2を採用。商品を基軸として一元管理できる運用を取り決めました。

### ー効果はいかがですか？ー

当社の業務に合ったシステムで、業務を

効率化できました。分散していた機能は統合し、業務の流れはシンプルに。柔軟なシステムの運用改善も可能です。

インスタコードへの見直しにより、在庫管理が簡便になりました。品番や学校、カラー、サイズなどの複雑な商品管理に対応。在庫情報が整理されました。スムーズな「在庫照会→出荷指示」作業が可能となり、働き方改善につながりましたね。

### ー今後、取り組みたいことを教えてくださいー

当社で運営しているオンラインショップ「miAmore (ミ・アモーレ)」と販売管理システムとの連携を考えています。今後の販売拡大とともに、商品数や取引量の増加を期待。スムーズな運営のためには効率化は欠かせません。システムをフル活用し、更なる業務効率化を実現したいです。

※1 学校名称や校章などをプリントした出荷待状態の商品

※2 自社内での商品管理に用いる独自採番のバーコード

**株式会社ミヤモリ** 50  
創業と共にお祝い

〒932-8588

富山県小矢部市植生 208

Tel 0766-68-1288 / Fax 0766-68-0887

<https://www.miyamori-co.com/>



集合セミナー

個別セミナー

# どうする？ 経理DX

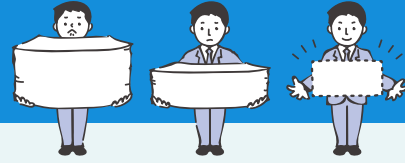
先月の16日～18日、「経理DX」をテーマにセミナーを開催。多くの企業さまにご参加いただき、ありがとうございました。

セミナーでは、会計システム「奉行クラウド 経理DX Suite」を、ハンズオンでご体感いただきました。「体験型のセミナーに参加したのは初めて。分かりやすかった。」というお声を8割以上の参加者さまからいただきました。

今後も弊社では、皆さまに役立つセミナーを企画してまいります。ご期待ください。



## 「社内の紙帳票にまつわる雑務」 をゼロにする具体策セミナー



左記の「経理DXセミナー」でも好評だった、「社内の紙にまつわる雑務のゼロ化」について、単独セミナーの開催が決定！

経理業務において、社員の介在が必要となる手作業が、まだまだ残っていませんか？「社内の紙帳票にまつわる雑務」の課題を3つに分類し、その解決策をご紹介します。ぜひ、弊社HPよりお気軽にお申し込みください。

### <主な内容>

#### 1:「請求書」などの紙帳票にまつわる雑務「3つの課題」

課題1: 貴社に届く帳票の受け取り～保管の課題

課題2: 貴社から送る帳票の電子化～電子配信、

印刷・封入封かん～郵送の課題

課題3: 通常業務に加え、「電帳法対応」に関する課題

#### 2: 3つの課題を解決する具体的な対処法

#### 3: 実際に3つの課題を解決した事例

#### 4: 貴社は何かから始めるとよいか？個別相談

より詳しいセミナー内容を見る



## HCSのよこがお

金融ビジネス本部  
金融システム部

じょうほ ゆうしょう  
上保 宥翔 さん



### Q. 業務内容を教えてください。

SEとして、手形や相続に関するシステムをメインに、要件定義から納品までの一連の業務に携わっています。北海道から九州まで、全国各地の金融機関さまを担当しており、お客さまとの打ち合せや現場作業の際は、日頃から丁寧な言葉遣いや笑顔を心がけています。お客さまから感謝の言葉をいただけるととても嬉しいですし、そこがSEの魅力ですね。

最近の後輩育成にも携わっています。適切なアドバイスができるよう、自分自身のスキルも高めていきたいです。

### Q. 趣味は何ですか？

友人とよくキャンプをしています。一番の魅力は焚き火で作るキャンプ飯。自然に囲まれて食べるご飯は格別で、一段と美味しく感じます。これから夏に向けて友人とキャンプをする予定もあり、今からとても楽しみです。

## 編集後記

夏の訪れを感じる季節になり、そうなるともうすぐ梅雨入りです。雨の日が続くと思うと、どんよりとした気分になりがちですが、流行りのeスポーツなどで気分を変えて、楽しく過ごしたいですね。

さて、本号では「TQ販売管理システム」の活用事例をご紹介します。シンプルな在庫管理を実現され、「業務効率化につながった」とお聞きでき、うれしい限りです。弊社の「TQ販売管理システム」の特徴の1つは高い「カスタマイズ性」。皆さまの業務にぴったりのシステム作りを、ご支援させていただきます。ぜひ、ご相談ください。  
(さわひらき)

### 皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。

『HCS NewsLetter ご意見箱』への投稿はこちら→



全カパートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

NewsLetter 編集室

TEL: (076)495-9824 HP: <https://www.hcs.co.jp/>